

文化財

# 1 文化財保護事業

## (1)文化財保護審議会

### ア 京丹後市文化財保護審議会

- 第1回 平成 28 年 6 月 28 日 (火) アグリセンター大宮 視聴覚教育室  
平成 27 年度文化財関連事業報告について、平成 28 年度文化財関係事業について、平成 28 年度京丹後市文化財保護審議会の取り組みについて、京丹後市指定文化財について (非公開)
- 第2回 平成 28 年 10 月 13 日 (木) アグリセンター大宮 視聴覚教育室  
平成 28 年度文化財関連事業について、両丹文化財保護連絡協議会について、京丹後市指定文化財について
- 第3回 平成 29 年 2 月 2 日 (木) 大宮庁舎 4階 第1・2会議室  
平成 28 年度文化財関連事業の進捗について、丹後震災 90 年関係事業、網野銚子山古墳の調査について、京丹後市指定文化財について (非公開)
- 第4回 平成 29 年 3 月 22 日 (水) 大宮庁舎 4階 第1・2会議室  
平成 28 年度文化財関連事業について、京丹後市指定文化財について (非公開)

### イ 両丹文化財保護連絡協議会への参加

- 平成 28 年 11 月 24 日 (木) 宮津市 宮津市歴史の館 3階会議室 宮津市役所庁舎  
テーマ「近現代建築の保存・活用」  
近現代建築は、機能的で装飾が少ない。戦前の近代建築はリストが作成されているか戦後の建物についてはリストも作成されていない。近年、近代建築についても価値を見直し、保存活用の必要性があり、各市町文化財保護審議会委員や関係者を含め検討し交流を深めた。

### ウ 平成 28 年度京丹後市文化財保護審議会委員視察研修の開催

- 平成 28 年 8 月 26 日 (金) 研修地：史跡 芝ヶ原古墳、正道官衙遺跡、久津川車塚古墳、京都国立博物館「丹後の仏教美術展」「与謝蕪村展」  
他の展示見学を行い、丹後の歴史と文化財に関する知見を深めると

もに、資料の展示、活用等について研修を行った。

## (2) 指定文化財等管理事業

### ア 京丹後市指定文化財等補助金

交付件数 20 件 交付金額 合計 2,500,000 円

京丹後市内の市指定文化財や未指定文化財について、建造物の修理や保存施設の整備、絵画修理、民俗芸能等の道具の修繕などの事業に対して補助金の交付を行った。

### イ 史跡等維持管理

史跡維持管理事業 委託事業件数 16 件 金額 1,113,640 円

市内に所在する国・府・市指定史跡等について、草刈り等の維持管理を実施した。

### ウ 指定文化財等管理

修繕 件数 6 件 金額 2,096,880 円 (看板 3 件 施設 2 件)

倒木処理 件数 1 件 金額 360,720 円 (倒木 1 件)

市内指定文化財看板、浜詰遺跡の修繕及びエノキの倒木処理を行った。

## (3) コウノトリ関連事業

久美浜町永留の人工巢塔で 4 月初旬から 5 月上旬まで営巣が確認され、産卵したものの孵化には至らなかった。また翌シーズンとなる 3 月下旬から営巣が確認された。

網野町仲禪寺にて 1 組のコウノトリが関西電力の高圧送電線鉄塔に営巣しかけたが、危険であるため関西電力によって巢の撤去が実施された。

久美浜町内で 8 月中旬に負傷した個体 1 羽を保護し治療後に放鳥した。また、2 月下旬にも負傷した個体 1 羽を保護し、兵庫県立コウノトリ郷公園にて治療の為に一時収容した。

#### (4)網野銚子山古墳史跡整備事業

平成 28 年度は、史跡整備に向けた範囲確認調査を実施。

目 的 古墳周辺部のうち、前方部前面から後円部にかけて試掘による状況確認を行った。併せて小銚子古墳等の詳細測量を行い、史跡整備の基礎資料を得ることを目的に実施した。また、駐車場用地の買収により、公有地化を図った。

現地調査期間 平成 28 年 8 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日

発掘調査現地説明会 平成 28 年 11 月 21 日実施。参加者 約 50 人

成 果 前方部前面から後円部にかけて 4ヶ所のトレンチ調査を実施した。後円部は比較的残存状況は良好であったが、前方部の先端では後世の改変が相当進んでおり、本来の墳丘裾を明確に示す物証は検出できなかった。ただ、前方部は盛土整形されていることが判明し、残存部分での墳丘裾の傾斜面および葺石の転落状況を確認した。墳裾の確定にはさらなる調査が必要である。

#### (5)市史編さん事業

##### ア 京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』の刊行

平成 29 年 3 月 25 日発刊、6 0 0 冊

#### (6)埋蔵文化財

##### ア 埋蔵文化財発掘の手続件数

24 件 (92 条関係 2 件、93 条関係 14 件、94 条関係 4 件、99 条関係 4 件)

##### イ 埋蔵文化財発掘調査・立会調査

発掘調査 9 件 (京都府埋蔵文化財調査研究センター実施 丹波丸山古墳群・女布遺跡)

(京丹後市教育委員会実施 左坂南古墳群・大宮壳神社遺跡・女布遺跡・井谷遺跡)

(次年度調査実施予定 3 件)

立会調査指示 10 件 (文化財保護課実施分 10 件、京都府教育委員会実施分 0 件)

慎重工事指示 5 件

## ウ 埋蔵文化財発掘調査

### (ア) 左坂南古墳群

概要 大宮町周枳地区で計画された民間土砂採取計画に伴い、事業対象地にある1・2号墳の範囲確認調査を実施した。

現地調査期間 平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日

成果 1号墳においては全壊状態であること、2号墳については主体部2基を持つ台状墓であることを確認。さらに新規で台状墓を1基確認、6号墳とする。

報告書 『平成 28 年度市内遺跡発掘調査報告書』 平成 29 年 3 月 24 日刊行

### (イ) 大宮売神社遺跡

概要 大宮町周枳地区で計画された個人住宅建設計画に伴い、事業対象地にある遺跡の範囲確認調査を実施した。

現地調査期間 平成 28 年 9 月 27 日～9 月 28 日

成果 顕著な遺構・遺物は確認されなかった。旧地表面から湧水があり、調査地直下には小規模な湿地帯が存在する可能性がある。

報告書 『平成 28 年度市内遺跡発掘調査報告書』 平成 29 年 3 月 24 日刊行

### (ウ) 女布遺跡

概要 久美浜町女布・丸山地区で実施される府営ほ場整備事業に伴い、事前に遺跡の範囲確認調査を実施した。

現地調査期間 平成 28 年 10 月 26 日～平成 28 年 11 月 2 日

成果 次年度工事予定地において4ヶ所のグリッド調査と3ヶ所のトレンチ調査を実施した。結果、グリッド1ヶ所とトレンチ1ヶ所から、安定した地山面に掘り込まれた柱穴を検出した。

報告書 『女布遺跡発掘調査報告書Ⅲ』 平成 29 年 3 月 24 日刊行

### (エ) 井谷遺跡

概要 丹後町井谷地区で計画されているほ場整備事業計画に伴い、周知の埋蔵文化財の隣接地において遺跡の範囲確認調査を実施した。

現地調査期間 平成 28 年 11 月 21 日

成果 顕著な遺構・遺物は確認されなかった。

報告書 『平成28年度市内遺跡発掘調査報告書』 平成29年3月24日刊行

(才) 湧田山1号墳

概要 峰山町丹波・矢田地区に所在する府指定史跡湧田山1号墳の前方部の範囲確認調査の成果を整理報告した。

現地調査期間 平成20年12月1日～平成21年1月31日

成果 前方部の範囲確認調査を実施。葺石等の外表施設は設けられていないことが判明。古墳に伴う遺物は検出できず、古墳の詳細な時期は確定できないままの状態。しかし、墳丘裾で弥生時代前期にさかのぼる可能性のある下層遺構を確認した。

報告書 『湧田山1号墳発掘調査概報Ⅱ』 平成29年3月28日刊行

## エ 市内遺跡分布調査

(ア) 概要 将来の開発に備え今後の文化財保護の調整を図るべく詳細遺跡分布調査を実施している。28年度は補足調査として大宮町域において踏査を実施するとともに、峰山町丹波所在の丹波丸山32号墳の詳細測量調査を実施した。

(イ) 現地調査期間 平成28年12月1日～平成29年3月31日

(ウ) 成果 調査実施内で2基の小規模古墳、2ヶ所の城館遺構を新規確認。また、開発予定地に所在する古墳の詳細測量を実施したことにより古墳の適切な評価をするための基礎資料を整理することができた。

## (7)普及啓発事業

### ア 第44回丹後震災記念展

平成29年3月4日(土)～7日(火) 会場：峰山地域公民館 入場者 100名

昭和2(1927)年3月7日に発生した北丹後地震(丹後震災)に関する展示と、京都府立峰山高等学校地学研究部による「丹後大震災と峰山高校」のパネル展示を開催した。

### 関連行事

3月4日(土) 起震車体験 会場：ショッピングセンターマイン前

3月7日(火) 午後2時～ 峰山高等学校地学研究部顧問の小長谷誠氏による展示解説

## イ 文化財セミナー

第1回 平成28年7月18日(月) 13:30~15:40

会場 弥栄生きがい交流センター 参加者:50名

講演 「大宮神社の秋祭りの芸能-田楽を中心として-」 山路興造氏

野中の田楽 映像鑑賞

第2回 平成28年9月4日(日) 14:00~15:30

会場 黒部公民館 参加者:50名

講演 「黒部貝化石について」石田史朗氏

「黒部に海があったころ」小瀧篤夫氏

第3回 平成28年9月5日(月) 14:00~15:30

会場 峰山地域公民館 1階大会議室 参加者:50名

講演 「京丹後市の古地図について」渡邊秀一氏

(京丹後市高齢者大学峰山学園と共催)

第4回 平成28年10月19日(水) 19:30~21:30

会場 周知地区公民館 参加者:40名

講演 「大宮壳神社の考古資料-整理と活用-」向井祐介氏

「大宮壳神社と周辺の遺跡」菱田哲郎氏

第5回 平成29年2月25日(土) 13:30~16:20

会場 峰山地域公民館 1階大会議室 参加者:60名

講演 「丹後震災の映像と朗読」味田佳子氏

「歩いて迎える丹後震災の記憶」峰山高校地学研究部

「歴史に学ぶ防災論」武村雅之氏

## ウ 「京丹後史博士」育成講座

数多くの歴史資料を有する京丹後市の歴史について、資料を見て・触れて・読む機会を作り、郷土の歴史を体感してもらい、資料から歴史を読み取る方法を学ぶことを目的として講座を実施した。

28年度に認定した人は、京丹後史博士(25講座以上)1名、京丹後史講師(20講座以

上)1名、京丹後史修士(15講座以上)1名、京丹後市学士(10講座以上)1名である。

この結果、28年度末の京丹後史博士の認定者数は62人となった。

Aブロック： 大宮町 会場： アグリセンター大宮視聴覚室、三嶋田神社

番号	日 時	内 容	受講者数
A 1	6月22日(水)	明治初期作成の地籍図	19人
A 2	6月29日(水)	丹後の百姓一揆	22人
A 3	7月 9日(土)	久美浜町市場 三嶋田神社見学	17人
A 4	7月20日(水)	立石大逆修塔	22人
A 5	8月 3日(水)	丹後の紙すき	14人

Bブロック： 網野町 会場： あみの図書館集會室、神谷神社、古代の里資料館

番号	日 時	内 容	受講者数
B 1	8月24日(水)	久美浜焼きと陶芸家丹山青海の軌跡	14人
B 2	9月10日(土)	久美浜町 神谷神社見学	16人
B 3	9月21日(水)	気候変動と丹後の縄文遺跡	22人
B 4	10月15日(木)	竹野神社、丹後古代の里資料館見学	22人
B 5	10月26日(月)	丹後の古墳と朱	18人

うち A2、A5、B3 は外部講師

平成 28 年度延べ受講者数 183 名

## (9) 収蔵資料整理事業

### 文化財整理事業

網野郷土資料館の移転に伴い、市が保有する膨大な資料を調査し、収蔵民俗資料等の目録整備と台帳化を行った。

また、旧弥栄庁舎の解体に伴い、スチール棚等を収蔵保管用に活用するため、旧竹野小学校に移転した。



## 2 文化財保護関係施設

### (1) 京丹後市デジタルミュージアム

京丹後市内の指定文化財を紹介するHPを開設している。

URL : <http://www.city.kyotango.lg.jp/kvoiku/bunka/shiryokan/digitalmuseum/index.html>

### (2) 琴引浜鳴き砂文化館

所在地 : 〒627-3112 京丹後市網野町掛津 1250 TEL 72-5511 FAX 66-3755

URL : <http://www.nakisuna.jp/>

入館料 : 大人 300 円・小中学生 100 円 (団体 15 名以上大人 200 円)

休館日 : 火曜日 (祝祭日の場合は翌日)・年末年始

平成 13 年 10 月オープン。木造 2 階建。財団法人日本ナショナルトラストが建設した施設で、18 年度からは指定管理制度を導入し掛津区が管理運営を行っている。琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図っている。

平成 28 年度入館者数 9,779 名

### (3) 丹後古代の里資料館

所在地 : 〒627-0228 京丹後市丹後町宮 108 TEL 75-2431 FAX 75-2432

URL : <http://www.city.kyotango.lg.jp/museum/kodainosato/>

入館料 : 大人 300 円・小中学生 150 円 (団体 15 名以上 : 大人 200 円・小中学生 100 円)

休館日 : 火曜日 (祝祭日の場合は翌日)・年末年始

平成 6 年 7 月オープン。鉄筋コンクリート 2 階建て (瓦葺)。常設展示室 1・企画展示室 1。公園に竪穴住居 3 棟・高床倉庫 1 棟 (木造) を復元。陶芸・勾玉作り・火起し体験が可能。京丹後地域の歴史・考古資料を中心とした展示・収集・保管を行っている。

ア 平成 28 年度事業 平成 28 年度 入館者数 3,735 名

(ア) 丹後古代の里資料館春季企画展示 「丹後国を描いた絵図」

期 間 : 平成 28 年 4 月 23 日 (土) ~ 6 月 19 日 (日)

概 要 : 京丹後市史資料編 「京丹後市の古地図」に関する明治の絵図を展示

(イ) 丹後古代の里資料館夏季企画展 「絵図に見る京丹後市の景観」

期 間 : 平成 28 年 6 月 25 日 (土) ~ 10 月 2 日 (日)

概 要：京丹後市史資料編「京丹後市の古地図」に関する身近な景観を描いた村絵  
図等を展示

(ウ) 緑城寺開創千三百年記念・丹後古代の里資料館秋季特別展「緑城寺の文化財」  
期 間：平成 28 年 10 月 8 日 (土) ～平成 28 年 11 月 13 日 (日)

概 要：緑城寺に伝わる貴重な文化財のうち、京都国立博物館特集陳列「丹後の仏  
教美術」へ出陳されなかった絵画を中心に展示

(エ) 夏休み特別企画「夏休みこども陶芸教室」

日 時：平成 28 年 7 月 27 日 (水)、7 月 29 日 (金)

(オ) 夏休み特別企画「夏休み調べ学習教室」

日 時：平成 28 年 7 月 21 日 (木) ～8 月 21 日 (日) の水～日曜日

(カ) 古代の里まつり 平成 29 年 3 月 19 日 (日) 入館者 302 名

勾玉づくり体験、クイズラリー、貫頭衣を着て古代人体験 (記念撮影)、丹後歴史研究  
会会員による常設展示の展示解説

イ 減免申請 件数 13 件

#### (4) 網野郷土資料館

所在地：〒629-3241 京丹後市網野町木津 823 TEL・FAX 74-0044

URL：<http://www.city.kyotango.lg.jp/museum/aminokyodoshiryokan/index.htm>

入館料：大人 200 円・小中学生 100 円 (団体 15 名以上大人 120 円・小中学生 60 円)

開館日：火・木・土曜日 (ただし年末年始は休館)

旧木津小学校の校舎を利用して昭和 52 年オープン。木造 2 階建 (瓦葺)。小学校の教室  
を転用した展示室。京丹後地域の民俗資料を中心に古文書・古書籍等の展示・収集・保管  
を行っている。

ア 平成 28 年度事業 平成 28 年度入館者数 7 1 3 名

(ア) 夏季企画展示「戦時中のくらし」

期 間：平成 28 年 7 月 23 日 (土) ～9 月 3 日 (土)

概 要：軍服、出征幟、千人針、ゲートル、鉄カブト等を展示

(イ) 秋季企画展示「むかしの装い」

期 間：平成 28 年 9 月 15 日 (木) ～10 月 15 日 (土)

概 要：普段は収蔵している昭和初期の着物など、被服関係資料を中心に展示。

(ウ) 冬季企画展示「昔のくらし」

期 間：平成29年1月12日(木)～2月28日(火)

概 要：教科書にも載っている昔のくらしを実感できる道具を展示。

(エ) 網野郷土資料館まつり 平成28年11月6日(日) 入館者数 60名  
手機体験(実演)、勾玉づくり、繻人形作り体験など

イ 減免申請 件数 11件

### 3 指定文化財

#### (1)京丹後市内指定・登録文化財件数一覧表

指定区分	国指定	国登録	府指定	府登録	市指定	合計
建造物	2	13	4	8	11	38
絵画			3		15	18
彫刻	2		2		12	16
工芸品	1		4		11	16
書跡					3	3
古文書			1	1	1	3
歴史資料			1			1
考古資料	3		6	1	9	19
無形民俗文化財			3	8	3	14
有形民俗文化財					1	1
史跡	5		6		16	27
遺跡					1	1
名勝	1		1		3	3
天然記念物	2		1		11	14
文化財環境保全地区					2	5
文化的景観			2			2
合計	16	13	37	18	99	183

(国指定考古資料1件・府指定考古資料2件は、京丹後市内出土であるが、京都府所蔵)